



解体工事とは、 未来へのスタートを切る事です



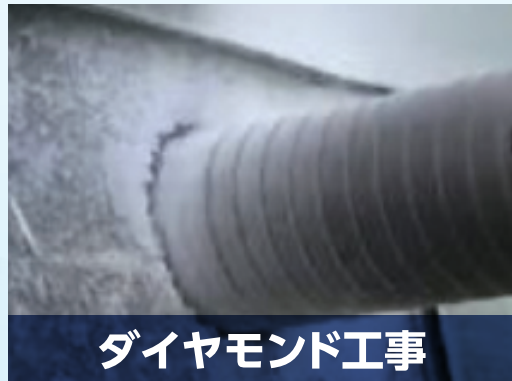
解体工事



改修工事



斫り工事



ダイヤモンド工事



アスベスト除去工事



AdBlue® (アドブルー)販売

千葉県市川市を拠点に、解体工事業を営む株式会社DSK(ディーエスケー)。これまで都内を中心として、大規模な建物の解体工事業を多数手がけてきた。そんな同社を率いる代表取締役会長の佐々木雄太氏が、最も大切にしているのがモラルを重んじることであるという。規律を遵守し誠実さを示すことで、顧客からの厚い信頼につながることを語る佐々木会長に、その仕事観と社員同士のチームワークや社内の体制づくりについて詳しく聞いた。

大規模な工事業を 多数手がける解体工事業会社

解体工事業を営む株式会社DSKさんでは、高層ビルや公共施設など、大規模な工事業を多く手がけておられるそうですね。

— はい。おかげさまで、これまで多数の工事業を担当させていただいてきました。最近ですと、ビル解体工事業をメインで担当させていただいていますが、また過去にはコンサートホールや、有名企業の旧社屋の解体工事業なども担当しましたね。

— 最も大切なのはモラルを重視し、ルールを遵守することですね。最近では改修されてきたとはいえ、建設業界は昔からいわゆる3Kや、怖い職人が多かったといったネガティブなイメージがまだまだ根強くあります。そのようなイメージを払拭し、お客様や一般の方々から信用をいただくためにも、モラルを重んじることが大事だと考えています。

— モラルを重んじることは、人とのつながりや信頼にも深くかかわってくると思います。特に誠実さを伝えること、つながりもより強固なものになるんじゃないですかね。

— ええ、私もそう思います。また、社会的な信用を得るためにも、弊社のような解体工事業も一般的な会社と同じであること、そのため、弊社は社員全員が社会保険に加入

厚い信頼と実績を誇る総合的な解体工事業会社

— 効率的に進めることができ、高いクオリティの仕事が可能なんです。

— ここまで多くの実績を積み上げるためには、技術的な強みはもちろん、企業としての信用や信頼性も大事ですね。

— おっしゃる通りですね。私はこの会社を設立する以前、職人として現場で解体作業に携わっていました。その頃に知り合った同年代の職人や建設会社の方々とは、もう10年以上の付き合いでして、現在でも交流が続いているんですよ。そんな彼らも経験と実績を積み、今ではそれぞれの会社で事業の中心を担う立場になっている者も多くいます。そのようなつながりもあって、ご依頼いただいた仕事に、しっかりと対応して実績を積みできました。こうして長年かけて得られた信頼によって、大きな仕事も任せられたりするようになったら、と思います。

— 人とのつながりや信頼を大切にしているから、だからこそ、現在のお仕事につながっているわけですね。

— やはりどんな仕事でも人との付き合いは欠かせませんから、礼儀や義理人情は非常に大事ですね。弊社は現在、150社ほどの会社さんとお取引させていただいていて、仕事をやる中で新しいお客様との出会いもあり、最近では徐々に首都圏以外の地方での仕事もご依頼いただくようになってきました。そこで、ゆくゆくは全

世代をつなげ互いに 尊重し合える関係を構築

— 時間を有効に使ってコミュニケーションを積極的に取る取り組みは、すごく良いなと思います。社員同士のチームワークの良さにもつながりますね。

— ありがとうございます。私をはじめとした役員や事業の中枢を担う社員たちの年代は、いわばミドル層です。社員の年代は、若い世代もたくさんいますし、私たちに比べて先輩にあたるシニア世代の方も少なくありません。その中で、社員たちの価値観や考え方のバランスを取りながら経営を行っていきます。年配の方が長年培ってきたノウハウを若い世代に伝えられ、逆で、若い世代はITを駆使するなど、現代に即した技術も活かせる。こうして互いに良いものを補い合える関係は、尊重し合える関係ができるはずですよ。

— 最後に、佐々木会長が目指す、これからの目標についても教えてください。

— まずは関東一の解体業者を目指したいですね。関東一番になれば、日本も夢じゃないかと考えています。一番いいのも、会社の売り上げや利益などを追求するわけではなく、あくまでも社会的な評価として、業界の規範になるような立派な会社になりたいですね。そして、先ほども言ったように、この業界のネガティブなイメージを払しょくできるように、より良い働き方や職場環境づくりに努めています。

株式会社DSK
代表取締役 会長
佐々木雄太



株式会社DSK 〒272-0013 千葉県市川市高谷2-21-40
TEL.047-318-9988 FAX.047-318-9989
千葉県知事許可(般-2)第50241号 とび・土工工事業 解体工事業



【代表プロフィール】千葉県出身。卒業後、料理人として働いたのち、解体工事の世界に飛び込む。いくつかの解体工事業会社で約7年間、職人として多くの経験を積み、個人事業主として独立する。2015年に事業を法人化し、(株)DSKを設立した。社会保険を導入するなど、社内制度づくりに注力。現在は、代表取締役会長として会社経営を行い、大規模な解体工事業を多数手がけている。